

平成 28 年

# 富岡町議会会議録

第 9 回臨時会

8 月 22 日 開会・閉会

富岡町議会

## 平成28年第9回富岡町議会臨時会会議録目次

第1日 8月22日（月曜日）

○議事日程 .....	1
○本日の会議に付した事件 .....	1
○出席議員 .....	1
○欠席議員 .....	1
○説明のため出席した者 .....	1
○事務局職員出席者 .....	2
開    会    （午前10時00分） .....	3
○開会の宣告 .....	3
○開議の宣告 .....	3
○議事日程の報告 .....	3
○会議録署名議員の指名 .....	3
○会期の決定 .....	3
○町長挨拶 .....	3
○議案第77号 工事請負契約の変更について .....	4
○閉会の宣告 .....	7
閉    会    （午前10時10分） .....	7

第 9 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

# 平成28年第9回富岡町議会臨時会

議事日程 第1号

平成28年8月22日(月) 午前10時開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第77号 工事請負契約の変更について

---

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

○出席議員(13名)

2番	高野匠美君	3番	渡辺高一君
4番	堀本典明君	5番	早川恒久君
6番	遠藤一善君	7番	安藤正純君
8番	宇佐神幸一君	9番	山本育男君
10番	高野泰君	11番	黒澤英男君
12番	高橋実君	13番	渡辺三男君
14番	塚野芳美君		

○欠席議員(1名)

1番 渡辺英博君

---

○説明のため出席した者

町	長	宮本皓一君		
副町	長	齊藤紀明君		
副町	長	滝沢一美君		
教	育	長	石井賢一君	
参	事	兼	佐藤臣克君	
会	計	管	理	者
参	事	兼	伏見克彦君	
総	務	課	長	

企 画 課 長	林	紀 夫 君
参 事 兼 長 健 康 福 祉 課	猪 狩	隆 君
住 民 課 長	植 杉	昭 弘 君
参 事 兼 長 安 全 对 策 課	渡 辺	弘 道 君
参 事 兼 長 産 業 振 興 課	菅 野	利 行 君
復 興 推 進 課 長	深 谷	高 俊 君
復 旧 課 長	三 瓶	清 一 君
教 育 総 務 課 長	石 井	和 弘 君
い わ き 支 所 長	小 林	元 一 君
拠 点 整 備 課 長	竹 原	信 也 君
統 括 出 張 所 長	三 瓶	直 人 君
参 事 兼 長 生 活 支 援 課	林	志 信 君
総 務 課 長 補 佐	遠 藤	博 生 君
税 務 課 長 補 佐 兼 長 納 税 係	菅 野	佳 子 君
代 表 監 査 委 員	坂 本	和 久 君

○事務局職員出席者

参 事 兼 議 会 事 務 局 事 務 長	志 賀	智 秀
議 会 事 務 局 庶 務 係 長	大 和 田	豊 一
議 会 事 務 局 庶 務 係 主 任	藤 田	志 穂

開 会 (午前10時00分)

○開会の宣告

○議長(塚野芳美君) 開会に先立ちまして、1番、渡辺英博君より欠席届が出ておりますので、報告いたします。

ただいまの出席議員は13名であります。定足数に達しておりますので、これより平成28年第9回富岡町議会臨時会を開会いたします。

---

○開議の宣告

○議長(塚野芳美君) 直ちに本日の会議を開きます。

---

○議事日程の報告

○議長(塚野芳美君) 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

---

○会議録署名議員の指名

○議長(塚野芳美君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、議長において

3番 渡 辺 高 一 君

4番 堀 本 典 明 君

の両名を指名いたします。

---

○会期の決定

○議長(塚野芳美君) 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長(塚野芳美君) 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

○町長挨拶

○議長(塚野芳美君) ここで、町長より臨時会招集理由の説明を求めます。

町長。

〔町長(宮本皓一君)登壇〕

○町長(宮本皓一君) 皆さん、おはようございます。平成28年第9回富岡町議会臨時会を開催する

に当たり、招集の理由を申し上げます。

本臨時会は、富岡町複合商業施設内装等解体工事に係る工事請負契約の変更について1件を上程いたすものであります。

詳細につきましては、議案審議の際にご説明申し上げますが、町政執行上重要な案件でありますので、速やかなる議決を賜りますよう、お願い申し上げます。

---

○議案第77号 工事請負契約の変更について

○議長（塚野芳美君） 次に、日程第3、議案第77号 工事請負契約の変更についての件を議題といたします。

総務課長補佐の朗読を求めます。

総務課長補佐。

〔総務課長補佐朗読〕

○議長（塚野芳美君） 提案理由の説明を町長より求めます。

町長。

〔町長（宮本皓一君）登壇〕

○町長（宮本皓一君） 議案第77号 工事請負契約の変更についての提案理由を申し上げます。

本議案は、富岡町複合商業施設内装等解体工事の変更に係る仮契約が調いましたので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものであります。

内容の詳細につきましては、担当課長よりご説明を申し上げますので、よろしく願いいたします。

○議長（塚野芳美君） 内容の説明を産業振興課長より求めます。

産業振興課長。

○参事兼産業振興課長（菅野利行君） おはようございます。それでは、議案第77号 工事請負契約の変更についての説明申し上げます。

平成28年5月24日に臨時議会の議決を受けました富岡町複合商業施設内装等解体工事の工事請負代金の額を変更するものです。

別紙、議案第77号別紙資料1をごらんください。工事番号、名称、工事の場所、工期、契約の相手方については当初契約と変更がなく、工事請負代金の額を当初額1億584万円から3,051万1,080円を増額し、合計額1億3,635万1,080円とするものです。

次に、裏面の議案第77号別紙資料2をごらんください。今回の主な変更につきましては、産業廃棄物の実処分量の精査に伴う請負工事費の増額変更であります。当初設計におきましては、今回の解体工事は主に屋内物であったことにより解体後に発生する産業廃棄物を全て低線量物として解体物の面積にその材質の一般的な構成比率を乗じ、処分する廃棄物ごとに数量を計上しておりました。

しかしながら、天井内に断熱グラスウールが全面に敷かれていたこと、換気口などからの風雨の浸入により天井内ダクトの一部で通常の受け入れ基準となっている産業物周囲の時間当たりの空間線量が0.5マイクロシーベルトを超えるものが確認されたことにより、これら近辺の廃棄物においても線量を測定をしなければならなくなったことやこれをフレコンバッグで処分することになったことにより空隙容積がふえ、処分容量が当初以上に大きく増加することになり、これら産業廃棄物の運搬処分費に係る費用を精査変更するものであります。

なお、今回の変更時期が末工期近くとなってしまったことにつきましては、今回の主な変更要因である産業廃棄物の最終搬出を行い数量を確定する必要があったことによるものであります。また、今回見つかった高線量廃棄物であるダクトの一部等については、現段階においては環境省で受け入れ先を調整中であることにより本工事より除外し、現在建屋等にシート様状により保管してありますことを申し添えます。

説明は以上であります。ご理解いただきますとともに、ご審議方よろしくお願いたしたいと思っております。

○議長（塚野芳美君） 説明が終わりましたので、これより質疑を許します。質疑ございませんか。

7番、安藤正純君。

○7番（安藤正純君） 1億円が1億3,000万円になるということで、通常であれば、これは民間だったらもうそんなに上がるのならもういいわというような話になるのかなと思うのですけれども、1割前後くらいだったら許容範囲なのかなと認識するのだけれども、3割も上がるということで、これ当初見積もりというか、請負業者さんと契約を結ぶときに、前回もかなり上がった案件のときには、コンサルである設計事務所をお願いして公共単価で計算してもらって、町はそこから上がってきたもので判断したということだったのだけれども、今回もこれ設計事務所をお願いした案件なのか、それとも町が判断してこの1億500万円を決めたときにオーケーしているのか、この辺ちょっと知りたいのですけれども、その辺どうなのでしょう。

○議長（塚野芳美君） 産業振興課長。

○参事兼産業振興課長（菅野利行君） 今回につきましても、設計事務所に依頼して、それで見積もり等出していただいて、それをもとに積算して出しております。

○議長（塚野芳美君） 7番、安藤正純君。

○7番（安藤正純君） ということであれば、その設計事務所の査定能力にちょっと疑問あるのかなと思うのです、こんなに狂ってくるというのは、5月になったものをもう8月、3カ月でこんなに狂ってくるというのは。そんなにこれ廃棄物の処分が原因だという説明なのですけれども、環境省が焼却炉で富岡町から出たものを全部処分してくれればこういうふうなことがならなくて済んだと思うのですけれども、産業廃棄物で業者に頼まなければならないということで金額が変わってきたのかなと思うのだけれども、これどうなのでしょう。こんなにたびたび見積もり違いが発生するようであれば、



町が依頼している設計事務所さんを変えなければならないというふうに私は思いますけれども、町のほうはどう思いますか。

それと、この約3,000万円からのそのアップ分は、また国からの補助金で全額ということなのでしょうか。

この2点ちょっと教えてください。

○議長（塚野芳美君） 産業振興課長。

○参事兼産業振興課長（菅野利行君） 1億円に対して1億3,000万円という工事費、私どもとしてもこれは非常に大きなものだと思っておりますので、当然その設計所に対してもどういうことなのだというので再三ただしてはおります。

ただ、これは言いわけ的になりますが、やはり現場がかなり当初よりも荒れていって、やはりなかなかそこまでというのは、これだけの被害が出ればやはり把握し切れなかった部分があったということでございます。

あと設計事務所につきましても、変える気があるのかというお話ですが、当然こういうことに対しては再三指摘はしていますし、ここまでやっていますので、これ以上おくらせることもできませんので、やはり今後こういうことのないように設計事務所ともきちっと対応してまいりたいと思っております。

済みません。これは、やはり同じく津波と加速化の両方で対応してまいりたいと思っております。

以上です。

○議長（塚野芳美君） よろしいですか。

○7番（安藤正純君） はい、結構です。

○議長（塚野芳美君） そのほかございませんか。

13番、渡辺三男君。

○13番（渡辺三男君） 私の所管なのですが、ちょっと話させてください。

今言ったように設計事務所さんの問題がまず99.9%なのかなと思うのですが、町のほうでもちょっと目は通していなかったという部分でも係ってくるかと思えます。

ただ、この件に関しては町が目玉になっておりますので、ここでどうのこうの言うよりも、私が一番心配するのは、やっぱり3,000万円から増額になるということで、通常であれば、工期的な問題も絡んでくるかと思うのですが、産廃の処分費なものですから、そんなに工期的な問題はないのかなと思うのですが、その辺の工期的な問題をお聞かせ願えればありがたいです。

○議長（塚野芳美君） 拠点整備課長。

○拠点整備課長（竹原信也君） 工期につきましては、最終処分ということなもので、工期は当初どおり今月末ということで進めていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（塚野芳美君） 13番、渡辺三男君。

○13番（渡辺三男君） ありがとうございます。

3,000万円以上増額ということは、町の財政から出すとなれば大変支障を来す問題なのかなと思いますが、担当課のほうで国費で賄うような努力していただいて、工期的には完璧に仕上げてもらえればありがたいと思います。

要望しておきます。

○議長（塚野芳美君） そのほかございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（塚野芳美君） なければ、これを質疑を終了いたします。

討論。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（塚野芳美君） 討論なしと認めます。

これより議案第77号 工事請負契約の変更についての件を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（塚野芳美君） 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

○閉会の宣告

○議長（塚野芳美君） 以上をもって本臨時会の日程は終了いたしました。

これにて平成28年第9回富岡町議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 （午前10時10分）

上記会議のてんまつを記録し、相違ないことを証するため署名する。

平成28年 月 日

議 長 塚 野 芳 美

議 員 渡 辺 高 一

議 員 堀 本 典 明